

# ビタミン B6 による癌リスクの低減と大腸内視鏡検査

University of Padova の Mocellin らは、121 の観察研究 (n=1,924,506) ・ 9 件のランダム化試験 (n=34,911) のメタ解析の結果を「Journal of the National Cancer」誌に掲載しました。



ビタミン B6 の癌リスク軽減効果は全ての癌において確認され (RR:0.78) 、特に消化器癌でその効果が顕著でありました (RR:0.68) 。



大腸内視鏡検査を組み合わせることにより、大腸癌リスクのさらなる低下が可能になると予想されます。